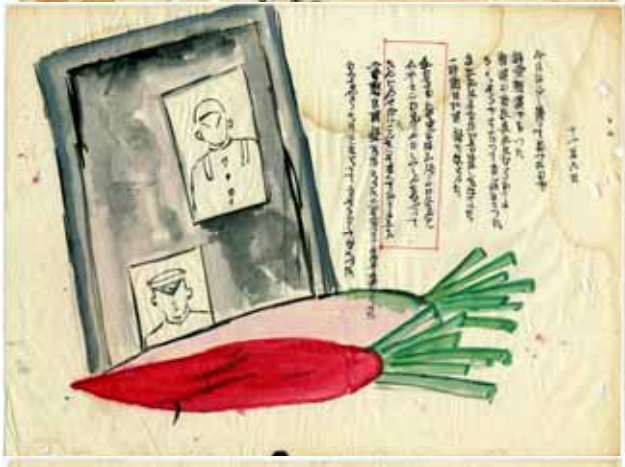
筆者が語る

戦中「学級日誌」全公開

―戦争下の小学生が考えたこと―



戦争末期の昭和１９年４月から２０年３月まで、瀬田国民学校５年（担任西川綾子教諭）の女生徒たちが絵日記（計１９１枚）を描き続けた。皇国民の錬成を目指した当時の学校行事や教育の実態、そして、そんな時代に生きた少女たちのこころの動きを、まるでタイムカプセルを開いたようによみがえらせる。

講演会：2008年 6月17日(火) 15:30～17:30

龍谷大学瀬田学舎　4号館　209号室

入場無料

小学生のご来場をお待ちしています

展示会：2008年 6月12日(木)～6月23日(月)　休館日 日曜日

10:00～17:00　RECホール・ロビー

主催　龍谷大学国際文化学会

協力　南大萱「戦争の記憶展」委員会

後援　龍谷大学国際文化学部　龍谷大学国際文化学部同窓会

龍谷大学里山学・地域共生学オープン・リサーチセンター

『戦中学級日誌』公開学生委員会

お問い合わせ　龍谷大学研究部（瀬田）ＴＥＬ 077-543-7746　ＦＡＸ 077-544-7195

JR「京都」駅から米原方面へ「瀬田」駅下車、帝産バス約8分
※会場へは公共交通機関をご利用下さい。